



# タイムズ

2013.5.1 特集号  
平成 25 年

発行：多可町教育委員会  
〒679-1134 多可郡多可町中区茂利20  
☎0795-32-2385  
E-mail kodomo@town.taka.lg.jp

2013 年度

## 多可町の教育重点施策

## 幼児教育・学校教育では

### 1. 生きる力の基礎を育む幼児教育の充実

- 「あいさつ」「早寝、早起き、朝ごはん」等の基本的生活習慣や人との関わりを通じた社会性の習得
- 多可町の豊かな自然にふれ、ひとり、主体的に遊ばせる活動の推進

### 2. 幼保小中学校の連携の強化

- 保育所・幼稚園から小学校へ、小学校から中学校への円滑な接続など、発達の連続性に留意した一貫性のある連携の推進
- 5歳児登下校体験や体験入学、共同学習、出前授業などの交流活動の実施

### 3. 確かな学力の育成

- すべての教科における「言語活動の充実」に向けた学習指導の工夫改善
- 少人数授業や小学校高学年の「兵庫型教科担任制」等の新学習システムの推進
- 基礎的な知識や技能の確実な習得と、課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力を伸ばす魅力ある授業づくりの推進
- 学習タイムやモジュール学習の推進
- 「目指せ100冊！読書マラソン運動」をはじめとした読書活動の推進
- スクールアシスタント、スクールラブ、生活補助員等を配置し、個々の能力に応じた指導の展開
- 全国学力・学習状況調査や標準学力検査(CRT・NRT)による学力把握と授業改善
- 外国語指導助手(ALT)の継続配置
- 書画カメラやプロジェクターなどのICT機器の効果的な活用

### 4. 豊かな心の育成

- 道徳の時間を主として、道徳教育や人権教育を全教育活動の中で推進
- 基本的な生活習慣、規範意識をはじめ、あいさつや社会生活上のルールなどの定着化
- いじめ、不登校、児童虐待等に対して未然防止、早期発見、早期対応
- 乳幼児や妊婦とのふれあい体験を通して、「命の大切さ」を実感させる教育の推進
- スクールカウンセラーや家庭相談員の配置
- 学校復帰に向けた適応教室の充実
- ネット犯罪や有害情報等から子どもたちを守る情報モラル教育の推進

### 5. 健やかな体の育成

- 新給食センターを活用した給食展の開催
- 「学校における食育実践プログラム」の活用



天たかく  
美しいまち  
元気ひろがる  
多可町

### ～明日の多可町を担う こころ豊かな人づくり～

まちづくりの基礎は人づくりにあります。  
 幼児期から高齢期までそれぞれのライフステージに沿った学習の機会と場所づくり、生涯にわたって学び続ける環境づくりが求められる中、教育委員会では「明日の多可町を担うこころ豊かな人づくり」を基本目標に、日々、子どもと向き合い、直接教育活動に携わる各学校園への積極的な支援に取り組めます。また、教育の原点である家庭教育にも重点をおき、家庭での教育力の向上に努めます。

# 幼児教育・学校教育では

- 体育の授業等で柔軟性や瞬発力、跳躍力を向上させるプログラムの導入
- 各中学校へ年間10時間程度、剣道の指導員を派遣

## 6. 特別支援教育の推進

- 「個別の指導計画」を立てるなど一人一人の教育的ニーズに応える教育の推進
- 北はりま特別支援学校と連携した共同学習や交流学習の推進
- 特別に支援を要する児童生徒に対する生活補助員の配置
- 「サポートファイル」の作成と活用の推進

## 7. 開かれた学校園づくりの推進

- オープンスクールやホームページ等を通じて学校園の情報提供の推進
- IT支援員の派遣による、各学校園の情報教育やホームページ更新作業の支援
- 学校関係者評価結果の公表と開かれた学校づくりの推進

## 8. 伝統や文化、環境をいかした体験活動の充実

- 兵庫型「体験教育」(小3の環境体験、小5の自然学校、中2のトライやる・ウィーク等)の推進
- ふるさと多可町の豊かな自然や良き伝統文化に誇りと愛着をもつ多可町を愛する子どもの育成
- 地域での中学生ボランティア活動の推進
- ふるさと教育副読本「わたしたちのふるさと多可町」の積極的な活用
- 杉原紙、播州歌舞伎等の地域の伝統や文化をいかした体験活動の推進
- 中学生によるスクラムハートプロジェクト(中学生と消防団の地域交流)の実施

## 9. 教職員の資質・指導力及び学校園の組織力の向上

- 若手教職員の実践的指導力や管理職の学校経営力の向上を図る研修の充実
- 各学校園の校内研修の支援
- 勤務時間の適正化に向けた「ノー残業デー」「ノー部活デー」等の推進
- 体罰に頼らない指導の徹底と体罰を許さない学校園づくりの推進
- 教職員がチーム力を発揮する学校園づくりの推進
- 幼児教育において、本町の豊かな自然を生かした「自然体験研修事業」の充実
- 県立教育研修所と連携した情報教育や不登校対策の研究の推進
- 人事評価・育成システムや学校関係者評価を積極的に活用した人材育成

## 10. 学校園の防災体制及び危機管理体制の充実

- 安全確保のための交通安全教室、防犯訓練、避難訓練等の実施
- 災害時における町の生活安全課との連携強化
- 危機発生時の対処方法等について定期的な研修、訓練の実施

# 家庭教育・社会教育では

## 1. 家庭や地域の教育力の向上

- 町の取組や各学校園の現状などを掲載した「多可子どもタイムズ」の発行(年4回)
- PTAの子育て研修の支援
- 「家庭の日」(毎月の第三日曜日)の啓発と「ノーテレビ・ノーゲームデー」等の推進
- 基本的な生活習慣や情報モラル等を盛り込んだ「家庭学習の手引き」の作成
- 児童虐待防止に向けた個別ケース会議の実施
- リーフレットや対応マニュアルを活用した虐待の早期発見、迅速対応

## 2. 安心して暮らせる地域・家庭づくりへの支援

- 学校園・保育所等の施設周辺、下校時の通学路の巡回パトロールの実施
- 定期補導や特別補導、量販店補導の実施
- 安全で安心な群れ遊びの場を提供する「放課後子どもプラン事業」の実施
- 「多可っ子子育てサポートメール」の運用

## 3. 学童保育や児童館事業などの充実

- 学童保育や児童館事業の継続
- 遊びの環境づくりなど学童保育の質を高める指導員研修の実施

## 4. 生涯学習の拠点としての図書館の充実

- 図書資料を通じた情報提供の推進
- 暮らしに役立つ図書館をめざし、小説をはじめ実用書や児童書の充実
- 「多可町子ども読書活動推進計画」に沿った学校園等への団体貸出の充実

## 5. 地域の歴史学習の拠点としての那珂ふれあい館の充実

- 「歴史・伝統文化」に重点をおいた体験イベントの実施
- 多可町歴史遺産ツアーや学校園への出前講座の実施
- 文化財発掘調査、民俗文化財調査の実施とその保護



# 教育委員会では

1. 就学前教育・保育基本計画の策定
2. 教育委員会事業の点検・評価・公表の実施
3. 教育委員会の公開
4. 学校規模、教育環境のあり方の検討
5. 保護者、児童・生徒、教職員を  
日常的に支援する体制づくりの推進

- 教育相談室の充実および子ども相談（電話など）の開設
- 学校園アドバイザーの配置（授業づくり・学級経営・生徒指導などで支援）

## 〈施設整備の取り組み〉

- 杉原谷小学校体育館の耐震補強・大規模改造工事
- 松井小学校の校舎大規模改造工事にかかる実施設計
- 中町中学校南校舎の屋上防水・漏水補修工事
- 中北学童保育施設・中南学童保育施設の移転改修工事
- 杉っ子会館の外壁塗装工事

# 教育委員会の組織

## 教育委員会

教育長

### こども未来課

- 児童館・学童保育・子育て
  - ・中児童館・みなみ児童館
  - ・中南にこにこクラブ
  - ・中北にこにこクラブ
  - ・松井っ子クラブ
  - ・杉っ子クラブ
  - ・八千代わんぱくクラブ
  - ・子育てふれあいセンター

- 学校園
  - ・キッズランドかみ
  - ・キッズランドやちよ
  - ・中町幼稚園
  - ・中町南小学校・中町北小学校
  - ・松井小学校・杉原谷小学校
  - ・八千代南小学校
  - ・八千代北小学校
  - ・八千代西小学校
  - ・中町中学校・加美中学校
  - ・八千代中学校

- 青少年育成センター
- 学校人権・家庭教育

### 教育総務課

- 中央公民館
- 多可町図書館
- 那珂ふれあい館
- 多可町学校給食センター
- きた公民館

# 教育委員会トピックス

## 食の安全・安心に配慮した給食センター

子どもたちに、安全・安心でおいしい学校給食を提供できる最新設備を導入した新しい学校給食センターが完成、運用を開始しました。これにより、町内小学校7校、中学校3校、幼稚園1園、及び特別支援学校1校に、毎日2,500食の給食を提供できるようになりました。食物アレルギーへの対策として、アレルギー専用の調理室を設置するなど、よりいっそう安全・安心で栄養のバランスのとれた学校給食の提供に努めていきます。

また米飯については、多可町産を利用するとともに、野菜等についても地元産の利用を一層進めていきます。新給食センターには窓越しに調理作業が見学できる研修室も併設されており、多可町の食育推進のシンボルとして活用し、給食展を開催するなど、学校や家庭、地域と連携して食育の推進に取り組んでいきます。

## 一人で悩まないで、まず相談

多可町教育委員会の青少年育成センターでは、中央公民館内に相談室を開設し、いじめや不登校、友人関係や進路などで悩んでいる児童・生徒さんや保護者の方を対象にした相談業務を行っています。



相談室長（兼学校園アドバイザー）が常駐し、よりきめ細かな相談やアドバイスをさせていただく体制を整えています。どうぞお気軽にご利用ください。

多可町青少年育成センター（0795-32-3423）

また、キッズランドやちよ内の子育てふれあいセンターでも、就学前（0～5歳児）の子どもをお持ちの保護者の皆様向けに、子育て相談を実施しています。なお、ご利用の方は、来館もしくは電話・メールでも受け付けていますので、お気軽にご相談ください。

多可町子育てふれあいセンター  
（0795-37-2525 [kosodate@town.taka.lg.jp](mailto:kosodate@town.taka.lg.jp)）

## その他県内のおもな相談窓口

相談機関名	電話番号	内容
ひょうごっ子悩み相談センター	0120-783-111	全般
	夜間 0795-42-6559	
ひょうごっ子いじめ相談ホットライン	0120-924-111	いじめ
ひょうごっ子「ネットいじめ情報」相談窓口	06-4868-3395	パソコン、携帯
県立但馬やまびこの郷	079-676-4724	不登校
県立特別支援教育センター	078-222-3604	学習障害
加東教育振興室 教育相談窓口	0795-43-0065	全般
県立こどもの館 幼児教育センター	079-266-4133	子育て
神戸地方務局社支局	0795-42-1672	人権
神戸地方務局「子どもの人権110番」	0120-007-110	人権
県中央こども家庭センター	078-923-9966	全般
県中央こども家庭センター（24時間ホットライン）	078-921-9119	虐待など

# 多可町 学校園 マップ

